

## 令和 6 年度 新津中央地区地域福祉懇談会(新年度打合せ会議)報告

日時：令和 6 年 7 月 2 日(火)14:00～15:30

会場：新津地域交流センター 3 階（多目的ホール 1・2）

【出席者】 地域福祉活動計画実行委員会： 中村会長(コミ協会長)、小林委員(コミ協副会長)、小野沢委員(コミ協副会長)、本望委員(コミ協事務局長)、三澤委員(コミ協健康福祉部)、吉川委員(新津中央地区民生委員児童委員協議会会長)、山口委員(一小地域教育コーディネーター)、池野委員(一中地域教育コーディネーター)、菅井委員(一中地域教育コーディネーター)、地域包括支援センター新津：外川保健師 /計 10 名  
秋葉区社会福祉協議会：横山事務局長補佐(地区担当)、加藤(支え合いのしくみづくり推進員)

### 【内 容】

|     | 課題・具体的な取り組み（現況）   | R 6 年度の取り組み   |          |
|-----|---|---|----------|
| 居場所 | <p>○居場所づくり<br/>(三善道憩いの場「絆」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居場所が支え合いの場になっている。</li> <li>・「絆」の存在がかなり浸透してきたと感じるが、更に委員を増やしていきたい。</li> <li>・コキア植栽活動と併せて、豚汁の炊き出し訓練を行った。<br/>子ども達や大人も皆さんに喜ばれ、調理してくれた高齢の女性の皆さんが喜びを感じながらいきいきと動いていた。高齢者が役割を持つことは大事である。</li> <li>・高齢者に関する課題は沢山あるが、町内会だけでは対応できないところは、絆が受け皿になっている。支え合いのしくみづくりの場は大切である。</li> <li>・町内会からの補助金が必要である。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○三善道憩いの場「絆」の継続</li> <li>・遊歩道のコキア植栽の継続</li> <li>・委員を増やす工夫をする。</li> <li>○三善道夏休み自学ひろばの実施</li> </ul> | 三善道「絆」の会 |

|         | 課題・具体的な取り組み（現況）   | R6年度の取り組み  |                                    |
|---------|---|--|------------------------------------|
| 居場所     | <p>(中沢町・サロンひまわり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月2回、体操やカーリンコンなど、みんなで大笑いしながら楽しく交流する場がある。</li> </ul>   | ○町内の居場所の継続   | 中沢町内会<br>サロンひまわり                   |
| 緊急情報キット | <p>○緊急情報キットの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミ協健康福祉部が中心になり、各町内会で実施している。</li> <li>・キットのデータ管理及び情報の更新が課題である。更新のチェックをする必要がある。</li> <li>・緊急連絡先等情報用紙の記入がされていない。緊急連絡先が大事である。</li> <li>・キットが配布されたことを忘れている方もいる。</li> <li>・コミ協健康福祉部、常任委員会(自治会・町内会)、民生委員が連携してみんなで更新の声かけをすると良い。</li> <li>・全自治会・町内会に課題をなげかけて、考えてもらうと良い。</li> <li>・本人の持病等の情報用紙の備えがあることで迅速な救急搬送につながる。</li> <li>・玄関内側に、きらりん丸シールの貼り付けを徹底すると良い。</li> <li>・町内によってやり方が違う。(町内ごとに任せている)</li> <li>・全戸配布しているが、配布後の更新作業が難しい。(本町 3-1 区栄町)</li> <li>・全戸配布し、健康福祉部員が確認している。(中沢町)</li> <li>・民生委員としては、おおむね対象の世帯に配布されている。</li> </ul> | <p>○緊急情報キットの活用や周知について検討をすすめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の更新について検討</li> <li>・緊急情報記入の啓発</li> </ul> | <p>コミ協(地区社協・健康福祉部)<br/>自治会・町内会</p> |

|      | 課題・具体的な取り組み（現況）   | R6年度の取り組み  |   |
|------|---|--|---|
| 健康関係 | <p>○フレイル予防の啓発</p> <p>○認知症についての理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症について詳しく知る、予防を学ぶ機会をつくる。</li> <li>・参加者にとって良いものにしないといけない。</li> <li>・自分は認知症ではないと意識からか、呼びかけても敬遠されてしまう。</li> </ul> <p>○糖尿病予防の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病が多い区であることから、減少の一助となると良い。</li> </ul>  | <p>○フレイルチェックの開催</p> <p>○認知症予防講演会の開催</p> <p>○糖尿病チェックの開催</p>             | <p>コミ協(地区社協・健康福祉部)</p>                                  |
| 交流   | <p>○ラジオ体操を通じた健康づくりと住民同士のつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくりになるだけでなく、ゆるやかな交流となっている。</li> <li>・町内の夏休みのラジオ体操が3～5日間で短期間なので、せめてお盆前まで行い、親睦を深められると良いのではないか。</li> </ul> <p>○町内の交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症が5類になったが、かつての女性たちの集まりが無くなったが、敬老会は継続できている。(本町3-1区栄町)</li> <li>・市の福祉バスの利用制約がいろいろあり利用しにくい。</li> <li>・町内会行事に新しい人が入ってこない。直接声かけをしていくしかない。</li> </ul> | <p>○ラジオ体操の普及を継続</p> <p>○PTAとの連携を検討</p> <p>○敬老会の継続</p> <p>○行事参加の声かけ</p> | <p>コミ協(地区社協)自治会・町内会</p> <p>本町3-1区町内会</p> <p>自治会・町内会</p> |

|        | 課題・具体的な取り組み（現況）   | R6年度の取り組み  |  |
|--------|---|--|--|
| 町内の連携  | <p>○町内会と民生委員との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員と情報共有しながら動いている。</li> <li>・困りごとの声があれば、対応できるように準備している。</li> </ul>  | ○町内会と民生委員との連携の継続（田家2）  | 田家2町内会<br>民生委員                                       |
| 防災     | <p>○地震等発生時の安否確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・震度5以上の時は善道公会堂に対策本部を設置し、安否確認を行う(玄関に白い布を付けることで無事を表す)訓練を毎年行っていたが、1月の地震の反省を踏まえ、対策本部立ち上げはせず、グループLINEの活用をすることにした。これからもっと考えていく必要がある。(本町2-2区)</li> </ul> <p>○防災訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内に住む消防署職員の協力を得て、心肺蘇生などの訓練をしている。(田家2)</li> <li>・防災講演会を開催したが参加者が少なかった。(下興野町)</li> <li>・運動会と併せて防災訓練を再開する予定。運動会をすることで子どもや若い人も参加する。(下興野町)</li> </ul> | <p>○発災時を想定した安否確認訓練の継続(本町2-2区)</p> <p>○防災訓練の継続(田家2)</p> <p>○運動会・防災訓練の再開(下興野町)</p> | <p>本町2-2区町内会</p> <p>田家2町内会</p> <p>下興野町町内会</p>        |
| 学校との連携 | <p>○学校・PTA・地域とのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の地域懇談会が無くなり、PTAと町内会で意見を交わす機会が無くなった。</li> <li>・今後は子ども達の保護者と話し合いの場を考えていきたい。</li> </ul>  | <p>○PTAとの交わりの機会を検討</p> <p>○地域教育コーディネーターと連携</p>                                   | <p>コミ協(地区社協)</p> <p>自治会・町内会</p> <p>PTA</p> <p>学校</p> |

|            | 課題・具体的な取り組み（現況）  | R6年度の取り組み   |   |
|------------|--|---|---|
| 学校との連携     | <p>○自学ひろば</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自学ひろばの理想形が確立してきていることを実感している。</li> <li>・保護者からも大変喜ばれている。</li> <li>・3年生の子どもたち約30人が過ごしている。</li> </ul> <p>○小学生とのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合学習でどこの地域のサロン等と交流を図れるかを検討している。</li> <li>・地域の方々が除雪等の助け合いをしていることを学校、子ども達、保護者に伝えていきたい。子ども達が地域に感謝をする心を育てたい。</li> </ul> <p>○中学生とのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災意識が高まっているので力を入れたい。</li> <li>・町内行事などに参加することは大事である。</li> </ul> | <p>○自学ひろばの継続</p> <p>○小学生と地域との交流</p> <p>○中学生と地域が連携した防災活動</p> | <p>コミ協(地区社協)<br/>地域教育コーディネーター</p> <p>コミ協(地区社協)<br/>地域教育コーディネーター<br/>地域の茶の間・いきいきサロン</p> <p>コミ協(地区社協)</p> |
| 地域包括支援センター | <ul style="list-style-type: none"> <li>・R5.11月の圏域ケア会議で「身寄り無し問題」について地域の皆さんと意見交換していただいた。個人情報への壁が課題だが、それを踏まえて今後も考えていきたい。</li> <li>・支え合いのしくみづくり会議で、町内の公会堂など地域の多くの皆さんの目に触れるところに、認知症の理解啓発のポスターを掲示すると良いという話から、包括でポスターを作成することになった。</li> </ul>  | <p>○地域と連携した課題への取り組み</p>                                     | <p>包括新津</p>   |

